

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	専攻科医療秘書専攻		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	AI特論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期 水曜4限	教室名	PCルーム
担 当 教 員	BSC	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
クラウドの基本概念、Azure の主要サービス、AI・機械学習の基礎を体系的に理解し、Microsoft Azure AI-900検定試験合格を目指します。						
《成績評価の方法と基準》						
出席(20%)、平常点(10%)、課題・小テスト点(70%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
Microsoft AI-900試験対策コンテンツ テキストや動画を見ながら学生が独学し小テストでスキルを確認することができます。また本番と同じ形式で回答できる模擬問題等で試験対策ができる教材です。						
《授業外における学習方法》						
自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。 欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	生成AIを使って情報を効率よく検索・整理する力を身につけることができる		情報収集と要約スキル	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	生成AIで情報収集/NotebookLMで要約				
第2回	授業を通じての到達目標	AI-900学習コンテンツの使用方法を知り、有効に活用することができる		教材活用術 Teams	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	試験の出題形式を体験、学習方法、Teamsの活用など				
第3回	授業を通じての到達目標	AI-900学習するために必要なIT用語を説明できる		AI-900事前学習 1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	AI-900 の学習に必要な用語(データの種類・オンプレミスとクラウドの違い・IoT・閾値・APIなど)				
第4回	授業を通じての到達目標	企業事例から学ぶAI活用の実際と成果を説明できる		AI-900事前学習 2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	画像認識・自然言語処理・機械学習・深層学習・生成AI				
第5回	授業を通じての到達目標	AI 倫理を説明できる		AI-900事前学習 3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	AI を安全に活用するための倫理(公平性・透明性・プライバシーなど)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	機械学習の仕組みを説明できる	機械学習は何を予測するのか？	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	機械学習とは/回帰・分類・クラスタリング/機械学習の工程/ディープラーニング/Azure Machine Learning の処理フロー		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	AIの概要・責任あるAIを説明できる	AIの概要と責任あるAIとは？	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	AI(人工知能)とは/AI の課題とリスク/責任ある AI/Azure AI サービスの基礎		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	模擬問題を解くことで現在の実力を測ることができる1	模擬問題1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模擬問題の実施 ※受験登録		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	画像認識について説明できる	画像からどんなことがわかるのか？	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	Computer visionとCustom visionの違い、Face、Document Intelligenceの機能、光学式文字認識の基礎		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	自然言語処理について説明できる	日常的な自然言語からどんなことができるのか？	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	テキスト分析とエンティティ認識、センチメント分析/音声認識と合成、機械翻訳/会話言語理解(意味論的言語モデル-LUIS-)/対話型AI		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	生成AIについて説明できる	生成AIの特徴とは？	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	大規模言語モデル/Microsoft Copilot/Azure OpenAI Serviceの基礎/責任ある生成AIの基礎		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	模擬問題を解くことで現在の実力を測ることができる2	模擬問題2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模擬問題の実施		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	模擬問題を解くことで現在の実力を測ることができる3	模擬問題3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	模擬問題の実施		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでに習ったことを振り返りポイントをつかむことができる	まとめ	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	復習問題		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	AI-900試験実施	検定試験	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
		各コマにおける授業予定	AI-900試験実施		